

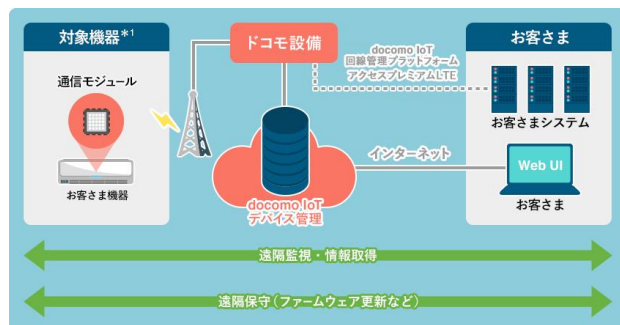
docomo IoTデバイス管理 体験ユニット

- ★サービスご検討中のお客様が容易に接続を行える体験キット
- ★風速センサの活用で通信エリア内のどこでも利用体験を実現
- ★実運用を想定したカスタムでの開発・製造も支援いたします



“2022年7月より株式会社NTTドコモの法人事業をNTTコミュニケーションズ株式会社に統合し、新たなブランド「ドコモビジネス」を展開しています”

docomo IoTデバイス管理とは



■以下の様な役割を担うことができるサービスです。

- ・通信機器やスマートメーター、IoT家電など電子機器の遠隔監視
 - ・ファームウェア更新 (FOTA) などの遠隔保守
- ※閉域網をご利用のお客様や、デバイス管理サーバー相当をお持ちでないお客様にご活用いただけます。

★標準プロトコル“LwM2M”を採用し、多彩なモジュールに対応★

導入キット構成

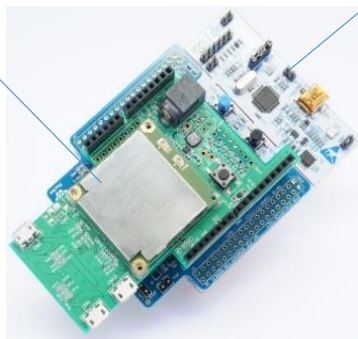
(全体サイズ：約 120 x 70mm)

<太陽誘電製>

LTE Cat-M1版アドオンボード
(品番：CL3AKAH2Z)

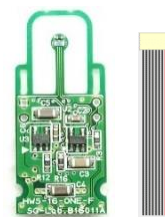
- ・アンテナ
- ・アンテナケーブル
- ・給電用USBケーブル 同梱

- ★電源仕様：USB給電 (5V)
- ★動作温度：0~50°C



<STマイクロエレクトロニクス製>
STM32L4マイコン評価ボード
(品番：NUCLEO-L476RG)

- ★FW書き込み済み
- ★給電用ケーブル別売 (mini-B)



<ホルトプラン製>
風速センサー+接続ケーブル
(品番：HWS-16-ONE-F)



■提供ドキュメント (CD-R形式)

<標準内容>

- ・クイックスタートガイド

<オプション内容> ※別途NDAの締結必要

- ・現行ソフトウェアのドキュメント
- ・ソフト開発用マニュアル

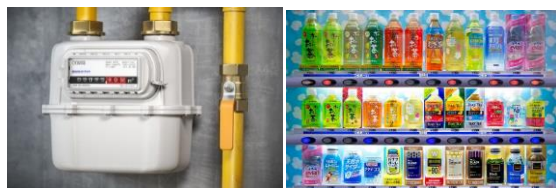
“本システム体験にあたりSIMおよびクラウドサービスは別途ご契約が必要となります”

LPWA規格対応通信モジュール

【想定用途】

■ 機器情報の一括管理

- ・スマートメーター/決済端末
- ・在庫情報（自動販売機）
- ・保守対応（FOTA）



■ 機器の稼働監視

- ・監視カメラや検知器の死活監視
- ・橋梁や水道管など劣化監視
- ・電池の劣化、駆動状況確認

■ トラッキング

- ・機器の盗難防止
- ・輸送パレット等の追跡
- ・徘徊や放牧の位置情報



■ センサーデータ取得

- ・人、動物のバイタル情報
- ・水位情報取得（水害監視）
- ・温湿度管理（ビニールハウス）

■ 緊急時の情報送信

- ・ドローン、無人機データの取得
- ・遭難時の位置検知（救命胴衣）
- ・異常検出時の通知（防犯ブザー）



※画像引用元：Pixabay

WEBUI（デモ画面）

【ログイン画面】



右記画像の通り、収集データのリスト表示・グラフ表示のほかに、デバイスの状態や機器情報の管理が可能です。

